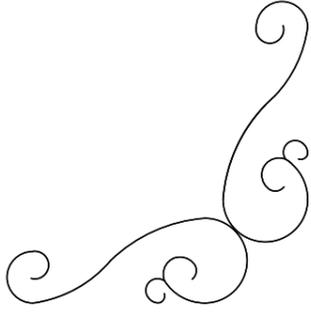
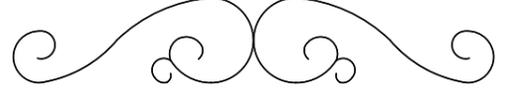
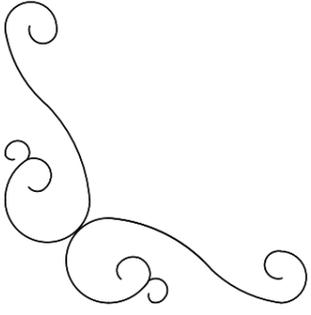
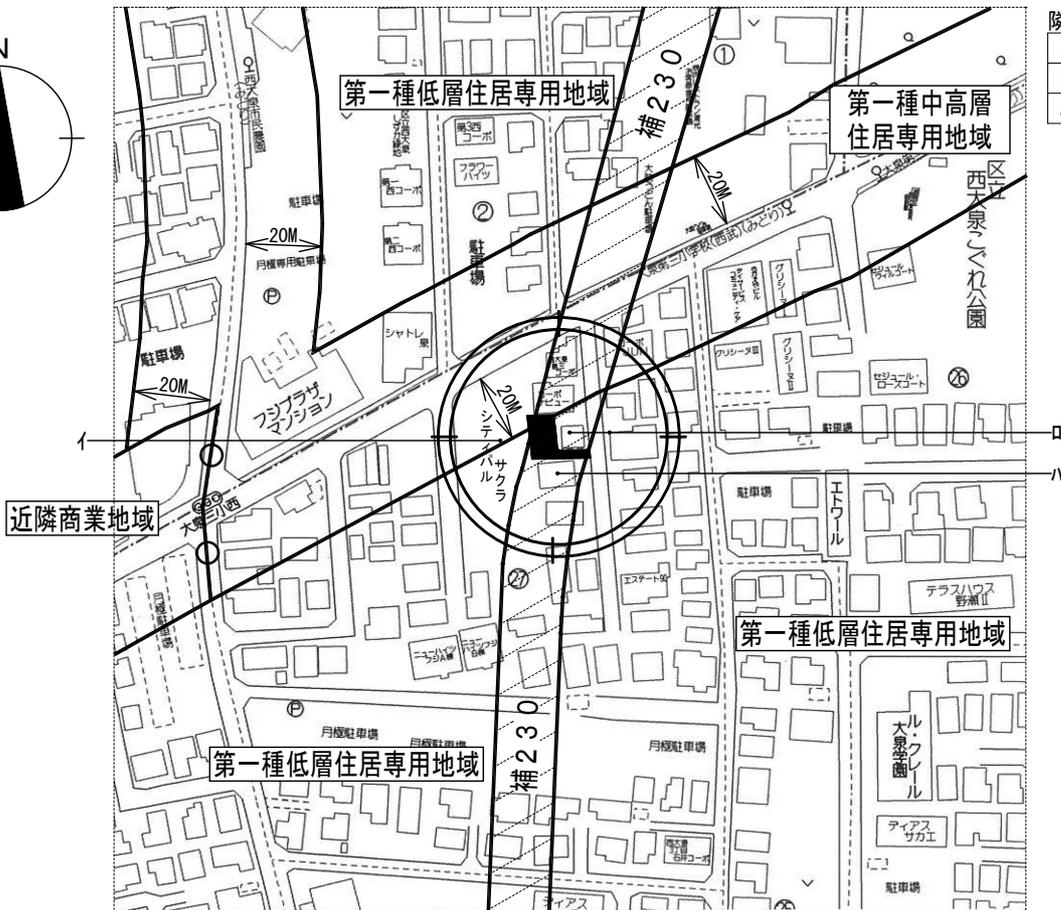
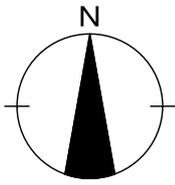


スマイルファミリー
練馬区西大泉 3丁目
新築工事





イ	長屋
ロ	一戸建ての住宅
ハ	一戸建ての住宅

東京都練馬区西大泉三丁目1461番10, 1461番53
 (住居表示 東京都練馬区西大泉3丁目27番(以下未定))

付 近 見 取 図

[1461-53] 一中高層

座標点	X _n	Y _n	Y _n · (X _{n+1} - X _{n-1})
A51	466.257	489.051	1671.087267
140	466.708	482.039	-1429.727674
A52	463.291	482.099	-217.426649
倍面積			23.932944
面積			11.9664720
敷地面積			11.96 m ²

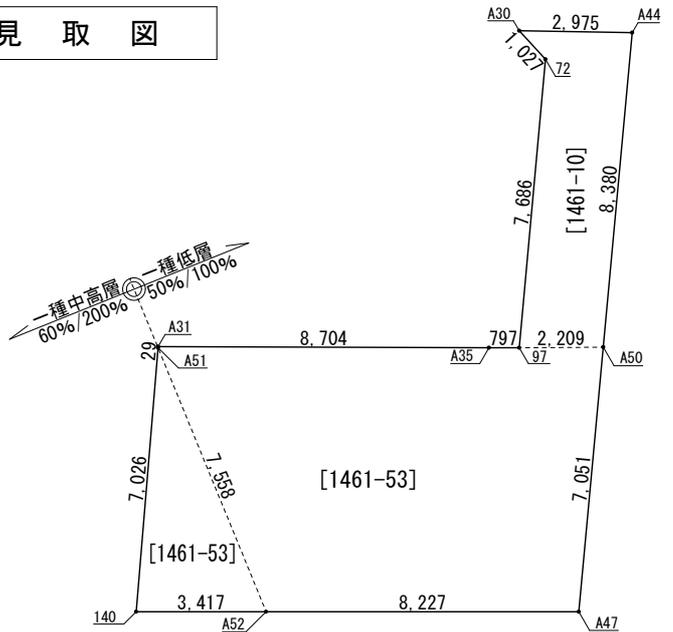
[1461-53] 一種低層

座標点	X _n	Y _n	Y _n · (X _{n+1} - X _{n-1})
97	456.754	489.218	1470.589308
A35	457.551	489.206	4647.946206
A31	466.255	489.080	4257.930480
A51	466.257	489.051	-1449.547164
A52	463.291	482.099	-5395.652008
A47	455.065	482.244	-4217.706024
A50	454.545	489.276	826.387164
倍面積			139.947962
面積			69.9739810
敷地面積			69.97 m ²

[1461-53] 一種低層

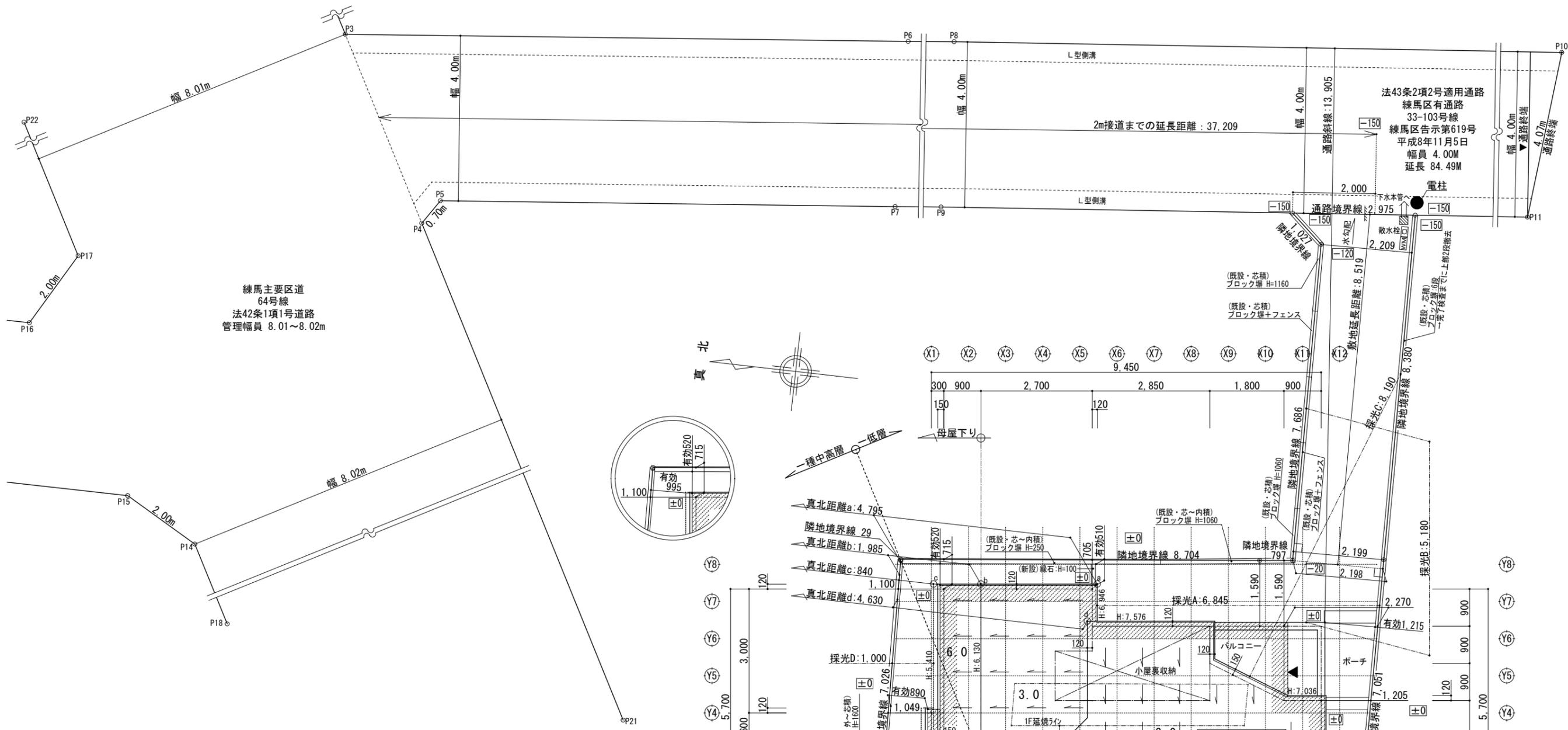
座標点	X _n	Y _n	Y _n · (X _{n+1} - X _{n-1})
A30	456.903	497.633	1130.124543
72	456.199	496.884	-74.035716
97	456.754	489.218	-809.166572
A50	454.545	489.276	-1382.693976
A44	453.928	497.634	1173.420972
倍面積			37.649251
面積			18.824625
敷地面積			18.82 m ²

合計 11.96m² + 69.97m² + 18.82m² = 100.75m²
 敷地面積 100.75m²



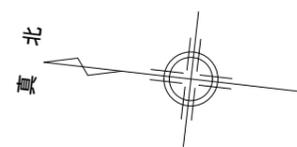
敷 地 求 積 図 1 / 2 0 0

第一種低層住居専用地域 [69.97 + 18.82] 敷地面積 = 88.79m²
 第一種中高層住居専用地域 敷地面積 = 11.96m²
 建蔽率: (88.79x0.50+11.96x0.60) ÷ 100.75x100 = 51.187 ∴ 51.18%
 ※43条2項2号許可条件により【基準建蔽率×9/10】 51.18×9/10 = 46.062
 建蔽率 = 46.06%
 容積率: (88.79x1.00+11.96x1.60) ÷ 100.75x100 = 107.122
 容積率 = 107.12%

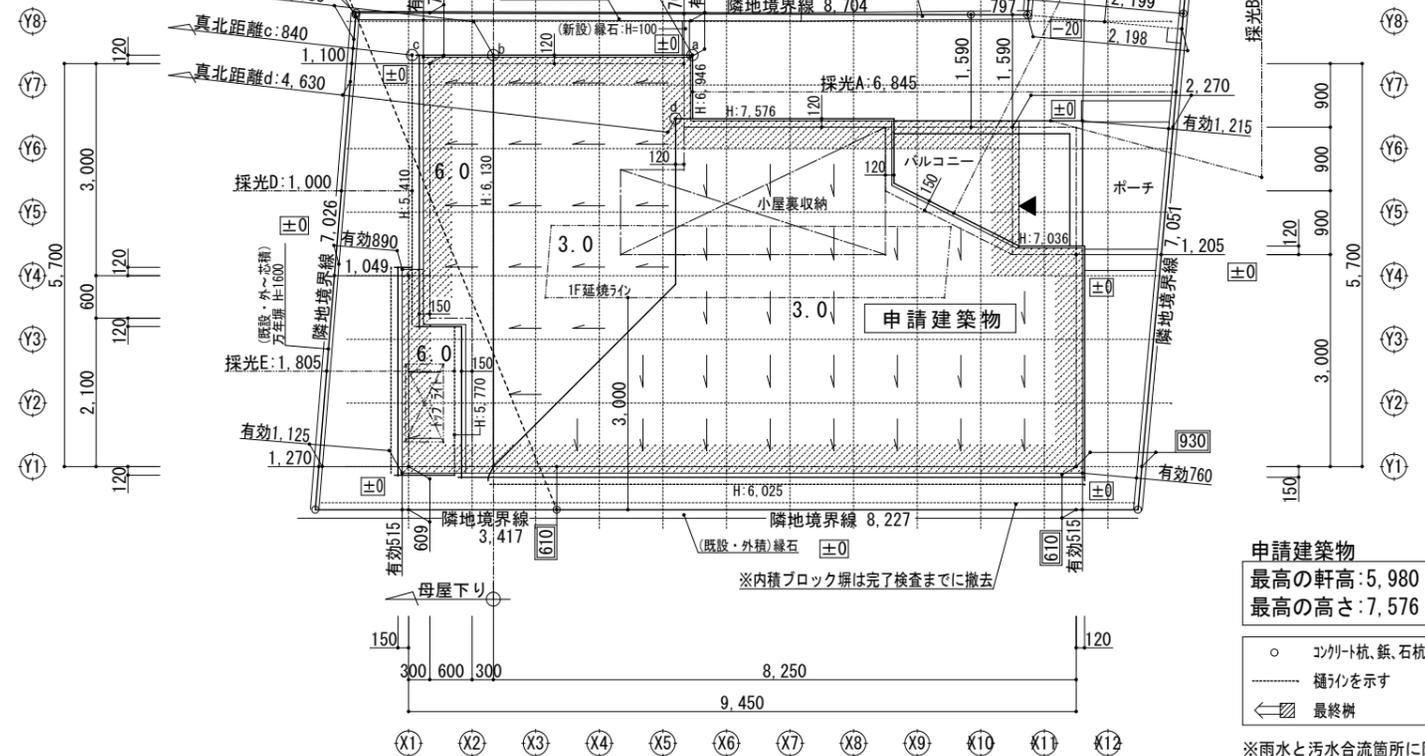
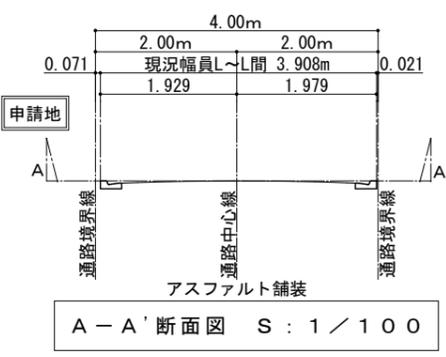


練馬主要区道
64号線
法42条1項1号道路
管理幅員 8.01~8.02m

法43条2項2号適用通路
練馬区有通路
33-103号線
練馬区告示第619号
平成8年11月5日
幅員 4.00m
延長 84.49m



高度斜線 : a	屋根高	$5,980 + (2,700 + 120) \times 0.30 + 120 = 6,946$
斜線制限		$5,000 + (4,795 \times 0.60) = 7,877$ *OK
高度斜線 : b	棟高	$5,980 + 150 = 6,130$
斜線制限		$5,000 + (1,985 \times 0.60) = 6,191$ *OK
高度斜線 : c	樋先高	$5,980 - (900 + 150 + 100) \times 0.60 + 120 = 5,410$
斜線制限		$5,000 + (840 \times 0.60) = 5,504$ *OK
高度斜線 : d	屋根高	$5,980 + (4,800 + 120) \times 0.30 + 120 = 7,576$
斜線制限		$5,000 + (4,630 \times 0.60) = 7,778$ *OK
通路斜線 (最短距離)	斜線制限	$13,905 \times 1.25 = 17,381$ ∴ 通路斜線支障なし



申請建築物
最高の軒高: 5,980
最高の高さ: 7,576

- コンクリート杭、鉄、石杭を示す
- 樋勾配を示す
- ▨ 最終樹

※雨水と汚水合流箇所には防臭トランプを設置する
※2階の延焼防止は敷地全範囲
※[±0]は設計GLから見た地盤面の高さを示す
※宅内コンクリートロウは施行令62条の8に適合
※設計GL=±0
※地盤面算定式
±0 / (建物周長) = ±0
※[]は有効寸法を示す

配置図 1/100

- <許可条件>
- ・隣地境界線から建築物までの保有距離は、有効500mm以上とすること。
 - ・通路後退位置をコンクリート杭等で明示すること。
 - ・新たに塀等を設置する場合は、通路境界線を越えて設置しないこと。
 - ・建蔽率の算定については、または敷地面積に対し基準建蔽率に9/10を乗じたものとして算定すること。
 - ・西側隣地に避難が可能となるよう、境界に塀等の工作物を設けないこと。



〒177-0034
東京都練馬区富士見台2-18-16 2F
一級建築士第312554号 佐野 雅哉

設計年月日
確定図面
令和6年10月29日

承認
雅

設計
工事名称
スマイルファミリー 練馬区西大泉3丁目 新築工事
図面名称
配置図
縮尺
1/100
No.

■ 内部仕様 1					
部位	メーカー	仕様	カラー		
玄関・ホール	LIXIL	300角			
		上り框・付框	フローリング合わせ		
		コの字型・LAA・H:2160 W:1200 D:400 ※ミラーあり	プレシヤスホワイト		
		ラシッサSフロア	クリエペールF		
廊下	LIXIL	ラシッサSフロア	クリエペールF		
階段室	LIXIL	段板・ササラ：ユニット階段 t=30・30(塗装品)	段板：クリエール 蹴込・側板：プレシヤスホワイト		
		木製手摺	ホワイト		
1階トイレ	LIXIL	LG便器(C-100S) + シャワートイレ(CW-KB21)	ビュアホワイト(BW1)		
		KF-AA70D			
		CF-AA64	ホワイト(WA)		
		サンゲツ	クッションフロア		
2階トイレ	LIXIL	LG便器(C-100S) + シャワートイレ(CW-KB21)	ビュアホワイト(BW1)		
		KF-AA70D			
		CF-AA64	ホワイト(WA)		
		サンゲツ	クッションフロア		
洗面所	LIXIL	MV (W: 900+150)	扉：グロスホワイト カウンター：ブレン材ホワイト (*詳細はプレゼンボード参照)		
		洗面化粧台			
		姉妹用			
		洗濯機用水栓	国産品	緊急止水弁付横水栓	
バスルーム	LIXIL	ユニットバス	床：グレー エプロン：ホワイト 壁(アクセント)：ストーンシェルグレー 壁(ベース)：マットホワイト カウンター：ホワイト 浴槽：ホワイト ドア：ホワイト 窓枠：ホワイト 照明：電球色 収納棚：クリア (*詳細はプレゼンボード参照)		
		ユニットバス			
		ユニットバス			
		ユニットバス			
リビングダイニングキッチン	LIXIL	システムキッチン ES・I型(L=2550)	扉：グロスライトウッド 吊戸：グロスライトウッド 取手：シルバー(J) シンク：ステンレス トップ：ステンレス(シルクエポス) パネル：ワザンドホワイト (*詳細はプレゼンボード参照)		
		システムキッチン			
		換気扇			
		給気口	国産品	150φ F.D	
		給気口	国産品	100φ S.V.C	
		フローリング	LIXIL	ラシッサSフロア	クリエペールF
		ニッチ	造作	位置は平面図参照	
		物入	造作	可動棚・ダボレール	
		床暖房	国産品	電気式床暖房	
		フローリング	LIXIL	ラシッサSフロア	クリエペールF
MBR	LIXIL	給気口	国産品	100φ S.V.C	
		フローリング	造作	ハガールタイプ・マワ棚	
小屋裏収納	LIXIL	給気口	国産品	100φ S.V.C	
		換気扇	国産品	100φ S.V.C	
ユニットバス	国産品	可動ハシゴ			

■ 内部仕様 2			
部位	メーカー	仕様	カラー/その他
洋室建具	LIXIL	LDKドア	LGD H=2023 W=754
		室内ドア	LAD H=2023 W=754
		室内引戸	LAD H=2023 W=1644
		洗面所ドア	LAD H=2023 W=2250 (2枚引戸)※特寸
		トイレドア	LAD H=2023 W=754
		トイレ引戸	LAD H=2023 W=648 スモールライト、表示錠付
		トイレ引戸	LAD H=2023 W=1188 スモールライト、表示錠付
		加ゼットドア	LAA H=2023 W=図面参照
洋室造作	LIXIL	窓枠	四方枠 固定枠(ノンケーシング)
		室内建具枠	固定枠(ノンケーシング)
		収納建具枠	2段巾木ファミリータイプ
		巾木	トイレ背面・キッチン・2階廊下：既成品
		笠木・カウンター等	国産品
		廻縁	フクビ
		廻縁	フクビ
		廻縁	フクビ

■ 外部仕様			
部位	メーカー	仕様	カラー
屋根	ケイミュー	コロナアルクアッド	ネオ・ブラック
屋根板金	国産品	縦樋・横樋	屋根色合わせ
樋			外壁色合わせ
破風		繊維混入セメント板(t=12)	ブラック
軒裏	ニチハ	①	モエンサイディング-M14 リオビスタ
		②	モエンサイディング-M14 リーブルスクエア
外装	ニチハ	①	モエンサイディング-M14 リオビスタ
		②	モエンサイディング-M14 リーブルスクエア
玄関ドア	LIXIL	ジエスタ2防火戸 片開きドア (BGST2-M26-10-Z)	トリノバイン
サッシ		把手：A1A型	シルキーマットブラック
目隠シ		その他サッシ：防火A4F (Low-E複層ガラス 網入)	ブラック
雨戸		勝手口ドア：防火戸A4F 採風勝手口ドアFS (Low-E複層ガラス 網入)	(UBサッシ：ホワイト)
面格子		セキュリティフィルター〔後付〕 色：ブラック	※サッシショットアングル
バルコニー		シャッター付引違い窓：防火戸A4F (Low-E複層ガラス)	(UBサッシ：サッシ付アングル)
化粧扉	川口技研	笠木：アルミ製、板金	ブラック
		物干金物：1ヶ所	
庇	国産品	バルコニー床：FRP防水	
水切り	造作	多目的シンク(S=17)	

■ その他の仕様 (追加・変更) ※注意事項			
部位	メーカー	仕様	備考
クロス	国産品		

建築面積算定式		
記号	算定式	面積
(A)	0.300×2.700	0.810
(B)	3.600×5.700	20.520
(C)	4.650×4.800	22.320
(D)	0.900×3.000	2.700
合計		46.350 m ²

1階床面積算定式		
記号	算定式	面積
(A)	0.300×2.700	0.810
(B)	3.600×5.700	20.520
(C)	4.650×4.800	22.320
(D)	0.900×3.000	2.700
合計		46.350 m ²

2階床面積算定式		
記号	算定式	面積
(E)	3.600×3.600	12.960
(F)	3.000×2.100	6.300
(G)	2.850×4.800	13.680
(H)	1.800×0.900/2	0.810
(I)	2.700×3.000	8.100
合計		41.850 m ²

小屋裏収納床面積算定式		
記号	算定式	面積
(Y)	0.900×1.200	1.080
(Z)	2.850×1.800	5.130
合計		6.210 m ²

換気計算

住宅容積：
 (1階床面積 - BR2床面積) X 1階天井高 + BR2床面積 X BR2天井高
 + (2階床面積 - LDK床面積 - BR3床面積) X 2階天井高
 + LDK床面積 X LDK天井高 + BR3床面積 X BR3天井高
 (46.35 - 9.72) X 2.350 + 9.72 X 2.388
 + (41.85 - 25.65 - 8.91) X 2.350 + 25.65 X 2.485 + 8.91 X 2.457 = 212.05548 m³
 0.5 X 212.05548 = 106.02774 m³
 ∴ 107.00m³

給気口数

室名	面積	天井高	必要換気回数	給気風量	給気口個数
LDK	25.65m ²	2.485m	0.5	-	1
MBR	9.72m ²	2.350m	0.5	-	1
BR1	8.53m ²	2.350m	0.5	-	1
BR2	9.72m ²	2.388m	0.5	-	1
BR3	8.91m ²	2.457m	0.5	-	1
合計					5

排気ファン数

排気ファンの風量：43m³/h x 2 + 60m³/h x 1 ∴ 146m³/h

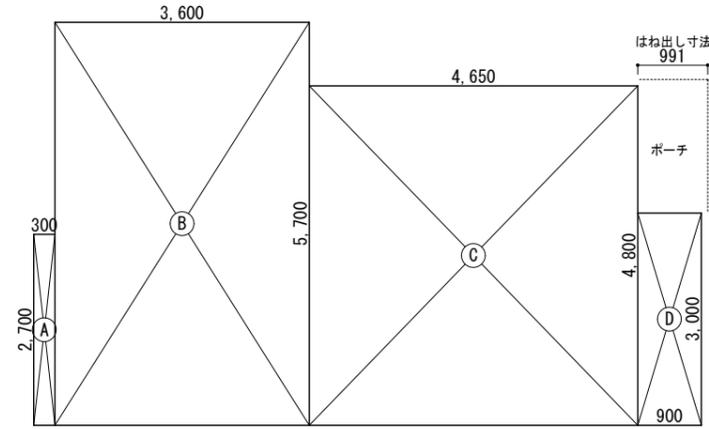
最終排気ファン数：3個

追加排気ファン数：総合排気風量 ≥ 必要機械換気風量 ∴ 追加個数
 146 ≥ 107 ∴ 0個
 *換気回数 n = 0.68

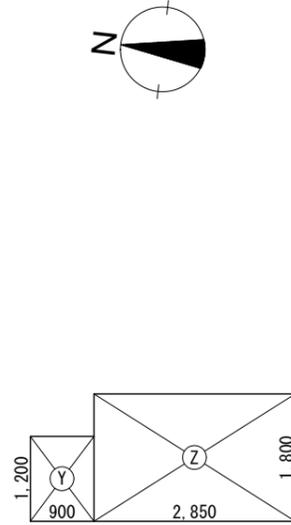
※10mm以上のアンダーカット
 ※シックハウス換気扇スイッチに『常時換気』の表示をする
 ※クロルピリホスを含む材料を使用しない
 ※建築材料：JIS/JAS認定品、F☆☆☆☆を使用する

面積表

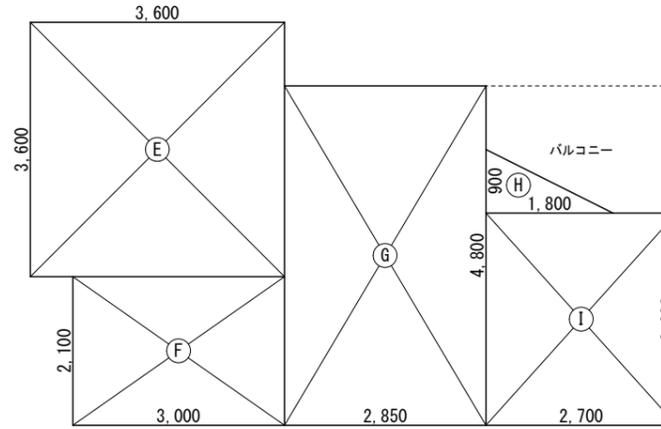
敷地面積	100.75m ²	30.47 T	
建築面積	46.35m ²	14.02 T	(A) ~ (D)
1階床面積	46.35m ²	14.02 T	(A) ~ (D)
2階床面積	41.85m ²	12.65 T	(E) ~ (I)
駐車場床面積	0.00m ²	0.00 T	
小屋裏収納床面積	6.21m ² 41.85m ² × 1/2 = 20.92m ² > 6.21m ²	1.87 T	(Y) ~ (Z)
延床面積	88.20m ²	26.68 T	(A) ~ (I)
容積率対象延床面積	88.20m ²	26.68 T	(A) ~ (I)
有効延床面積	88.20m ²	26.68 T	(A) ~ (I)
建蔽率	指定 46.06 % (51.18 %)		建物 46.01 %
容積率	指定 107.12 %		建物 87.55 %



建築面積兼1階求積図 1/100



小屋裏収納求積図 1/100



2階求積図 1/100

凡例

	管柱：105×105
	外壁：特記ない場合は構造用合板 t=9(使用釘:N50、釘ピッチ:外周・中通@150mm) 外壁：構造用合板 t=9(使用釘:N50、釘ピッチ:外周・中通@150mm) + 筋違い 45×90 内壁：筋違い 45×90
	外壁：構造用合板 t=9(使用釘:N50、釘ピッチ:外周・中通@150mm) + 筋違い45×90(タスキ掛) 内壁：筋違い 45×90(タスキ掛)
	構造用合板 t=9(使用釘:N50、釘ピッチ:外周・中通@150mm) 片面貼り
	構造用合板 t=9(使用釘:N50、釘ピッチ:外周・中通@150mm) 両面貼り 【外壁：大壁】 【内壁：真壁床勝ち】
	火災警報器(検定品)・煙感知器(キッチンのみ熱感知器)(電池式) ※天井設置の場合壁または梁から0.6m以上離れた位置に設置する ※壁面設置の場合天井から150mm~500mmの間に設置する ※換気口等の吹き出し口から1.5m以上離す
	居室等の給気口：100φSVC付(防虫網付・防塵対策) キッチンの給気口：150φFD付(防虫網付・防塵対策) 給気口高さ：FL+2,000mmとする
	換気扇：令20条の3、第2項による換気設備 24H換気φ100 SVC付(UB換気扇は逆流装置内蔵品を使用) ※換気ダクトVP100φ ■換気計算量 3口コンロ・ケトル・やかん150φFD付[I型] 風量420 v=30KQ31 30×0.93×10.1=281.79<420 ∴OK ダクト材：スチールダクト(亜鉛鋼板厚0.5mm以上)セラミックS@20mm巻
	給湯器 ※給湯機は告示に適合する設置方法とする ※地盤面より1m以内には防腐、防蟻措置をすること ※雨水排水にはトラップを設置する ※令46条4項検討済み ※FDは告示仕様適合品とする
その他	

用途地域等	
第一種低層住居専用地域	第一種中高層住居専用地域
準防火地域	準防火地域
第1種高度地区	17m第2種高度地区
排煙	
LDK	必要排煙面積 25.65 / 50 = 0.513 有効排煙面積 0.51 X 1.60 X 1/2 = 0.408
MBR	必要排煙面積 9.72 / 50 = 0.194 有効排煙面積 0.45 X 1.60 X 1/2 = 0.360
BR1	必要排煙面積 8.53 / 50 = 0.170 有効排煙面積 0.45 X 1.14 X 1/2 = 0.256
BR2	必要排煙面積 9.72 / 50 = 0.194 有効排煙面積 0.45 X 1.60 X 1/2 = 0.360
BR3	必要排煙面積 8.91 / 50 = 0.178 有効排煙面積 0.70 X 1.60 X 1/2 = 0.560
採光	
LDK	必要採光面積 25.65 / 7 = 3.664 有効採光面積 1.60 X 1.80 X 3.00 = 8.640 (採光C) ∴ OK
MBR	必要採光面積 9.72 / 7 = 1.388 有効採光面積 0.60 X 1.10 X 3.00 = 1.980 (採光A) ∴ OK
BR1	必要採光面積 8.53 / 7 = 1.218 有効採光面積 0.36 X 1.80 X 3.00 X 0.7 = 1.360 (採光B) ∴ OK
BR2	必要採光面積 9.72 / 7 = 1.388 有効採光面積 0.99 X 0.42 X 3.00 = 1.247 (採光E) 0.60 X 1.10 X 1.43 = 0.943 1.247 + 0.943 = 2.190 ∴ OK
BR3	必要採光面積 8.91 / 7 = 1.272 有効採光面積 1.60 X 0.70 X 3.00 = 3.360 (採光D) ∴ OK
換気	
LDK	必要換気面積 25.65 / 20 = 1.282 有効換気面積 1.60 X 1.80 X 1/2 = 1.440 ∴ OK
MBR	必要換気面積 9.72 / 20 = 0.486 有効換気面積 1.60 X 1.10 X 1/2 = 0.880 ∴ OK
BR1	必要換気面積 8.53 / 20 = 0.426 有効換気面積 1.14 X 1.10 X 1/2 = 0.627 ∴ OK
BR2	必要換気面積 9.72 / 20 = 0.486 有効換気面積 1.60 X 1.10 X 1/2 = 0.880 ∴ OK
BR3	必要換気面積 8.91 / 20 = 0.445 有効換気面積 1.60 X 0.70 X 1/2 = 0.560 ∴ OK

用途地域等

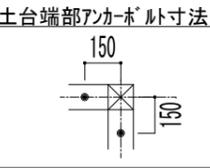
排煙

採光

換気

耐力壁記号凡例

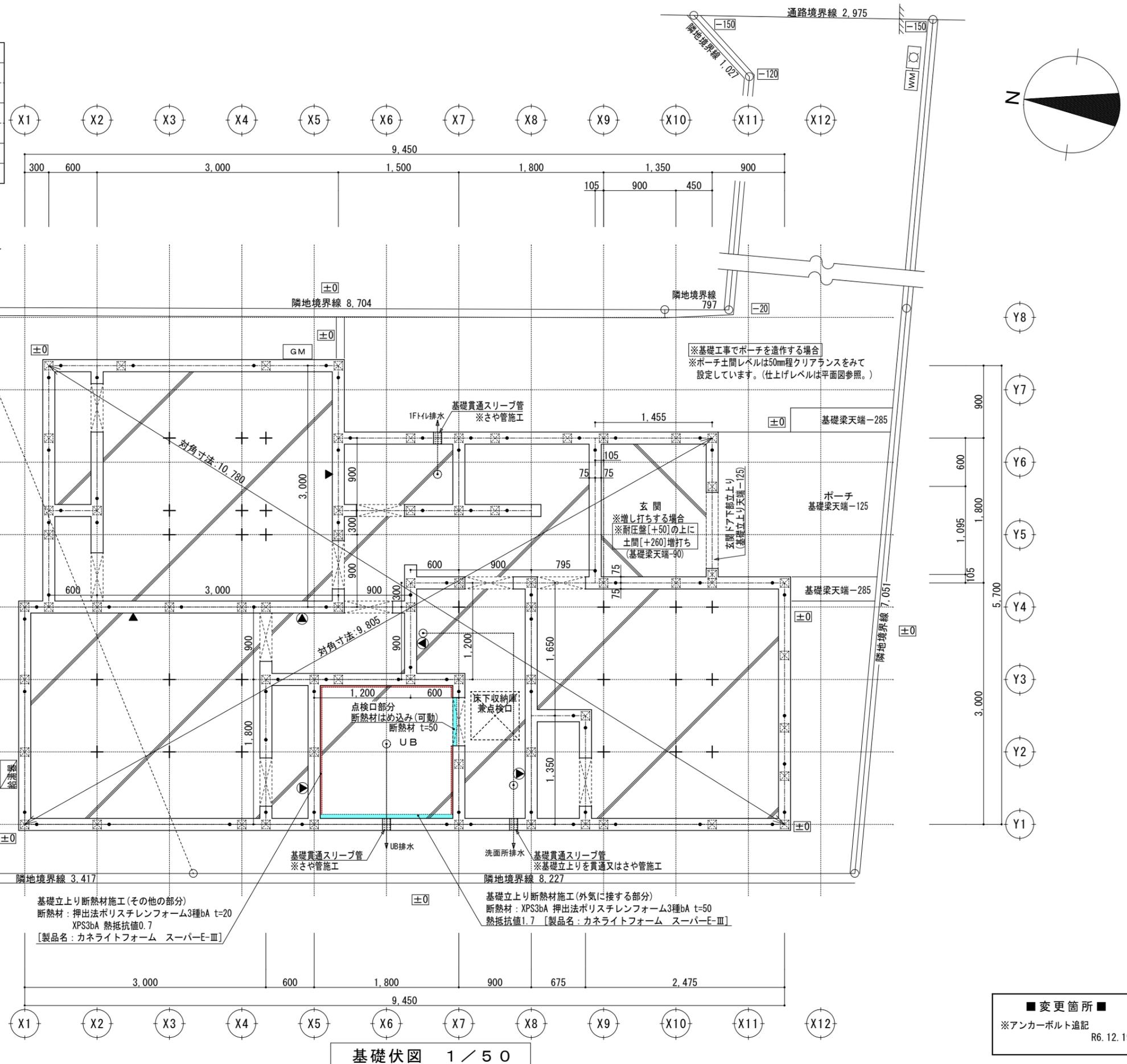
特記なし	外壁：構造用合板 t=9 (使用釘:N50、釘ピッチ:外周・中通@150mm)
▲	内壁：筋違い 45×90 外壁：構造用合板 t=9 (使用釘:N50、釘ピッチ:外周・中通@150mm) + 筋違い 45×90
●	内壁：筋違い 45×90 (タスキ掛) 外壁：構造用合板 t=9 (使用釘:N50、釘ピッチ:外周・中通@150mm) + 筋違い 45×90 (タスキ掛)
★	構造用合板 t=9 (使用釘:N50、釘ピッチ:外周・中通@150mm) 片面貼り
☆	構造用合板 t=9 (使用釘:N50、釘ピッチ:外周・中通@150mm) 両面貼り

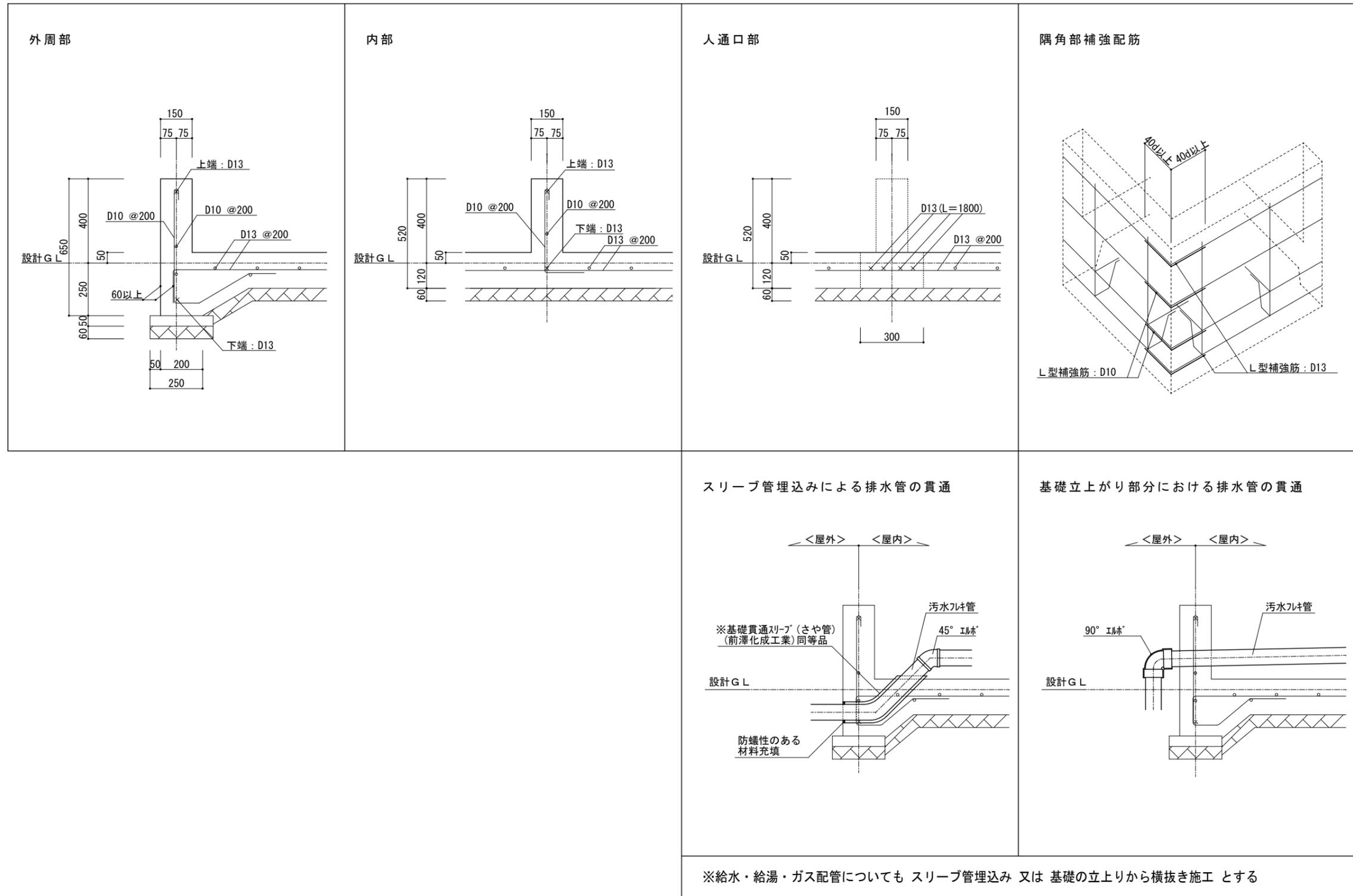


基礎伏図凡例

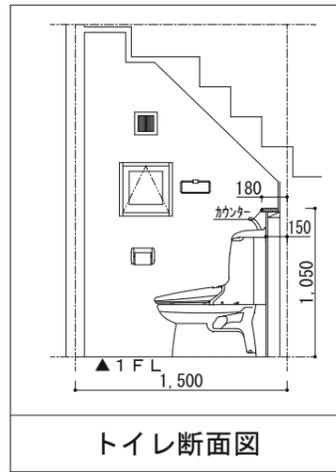
●	基礎土台緊結用アンカーボルト
□	人通り W=600
→	排水経路
○	設計GLからの耐圧盤レベル
○	特記なき場合はGL+50

- * アンカーボルトの位置、本数は変更あり
- * 土台継手のアンカーボルト位置はプレカット図による
- * 金物関係は金物図・プレカット図による



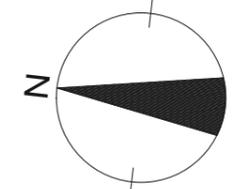
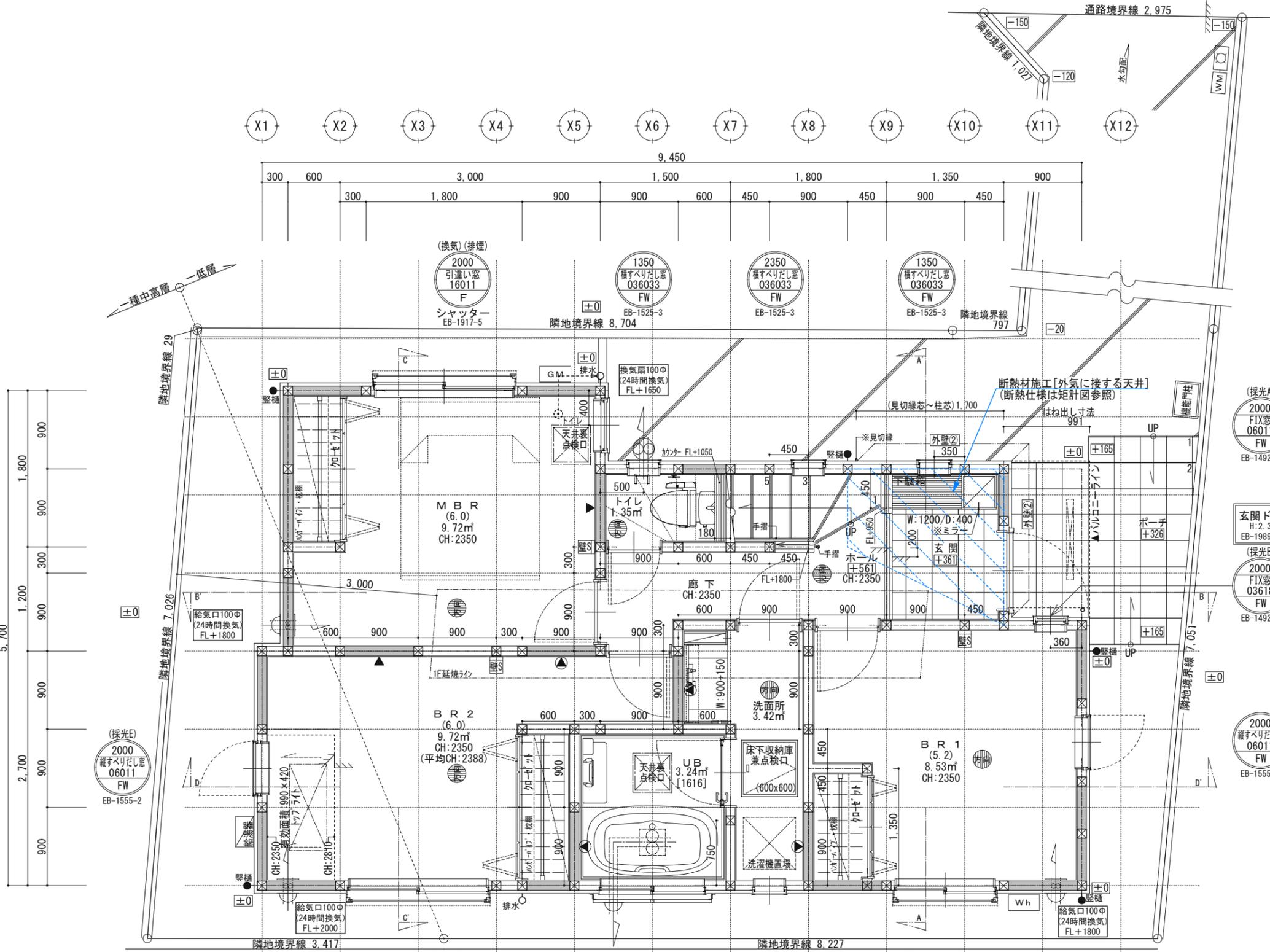


基礎断面図 1 / 20



トイレ断面図

Y8
Y7
Y6
Y5
Y4
Y3
Y2
Y1



Y8
Y7
Y6
Y5
Y4
Y3
Y2
Y1

BR2 平均天井算定計算

1. $(2.810 + 2.350) \times 0.900 / 2 = 2.322$
 $2.322 \times 1.800 = 4.179$

2. $2.350 \times 0.900 \times 0.900 = 1.903$

3. $2.350 \times 2.100 \times 2.700 = 13.324$

4. $2.350 \times 1.800 \times 0.900 = 3.807$

1~4) 計 = 23.213

$23.213 / 9.72 = 2.388$
 \therefore 平均CH 2.388

凡例	
	外壁サイディング②
凡例	
	軒裏換気金物KBMJ2 QF030RS-0157/ニチハ
	耐力壁(合板・筋交)

1階平面図 1/50

FLから開口上部の高さ

開口H
開口W

ガラス仕様
P・PW:透明 / F・FW:型

※ 換気経路は納まりにより変更あり
 ※ 通気は直接外気に開放する
 ※ 火気仕様機器の設置内容は、面積表・凡例を参照とする
 ※ 開口部の位置及び形状は、面積表、立面図を参照とする
 ※ PS: パイプスペースを表す
 ※ DS: ドアスペースを表す

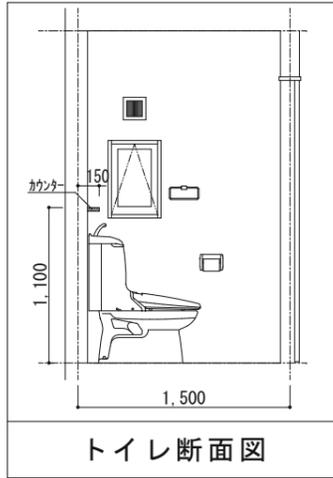


〒177-0034
 東京都練馬区富士見台2-18-16 2F
 一級建築士第312554号 佐野 雅哉

設計年月日
確定図面
 令和6年10月29日

承認
 雅

設計
 工務名称
スマイルファミリー 練馬区西大泉3丁目 新築工事
 図面名称
平面図(1)
 縮尺
 1/50



LDK 平均天井算定計算

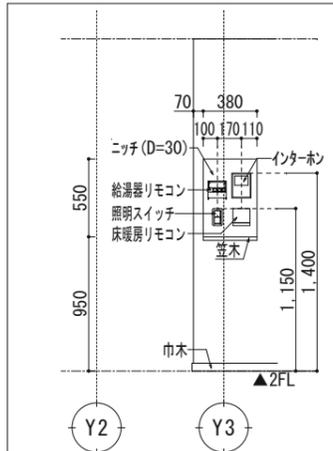
- $(2.350 + 3.210) \times 3.000 / 2 = 8.340$
- $8.340 \times 2.700 = 22.518$
- $2.350 \times 1.800 \times 0.900 \div 2 = 1.903$
- $2.350 \times 1.800 \times 0.900 = 3.807$
- $2.350 \times 3.150 \times 3.000 = 22.207$
- $2.350 \times 2.700 \times 2.100 = 13.324$

1~5) 計=63.759
 $63.759 / 25.65 = 2.485$
 ∴ 平均CH 2.485

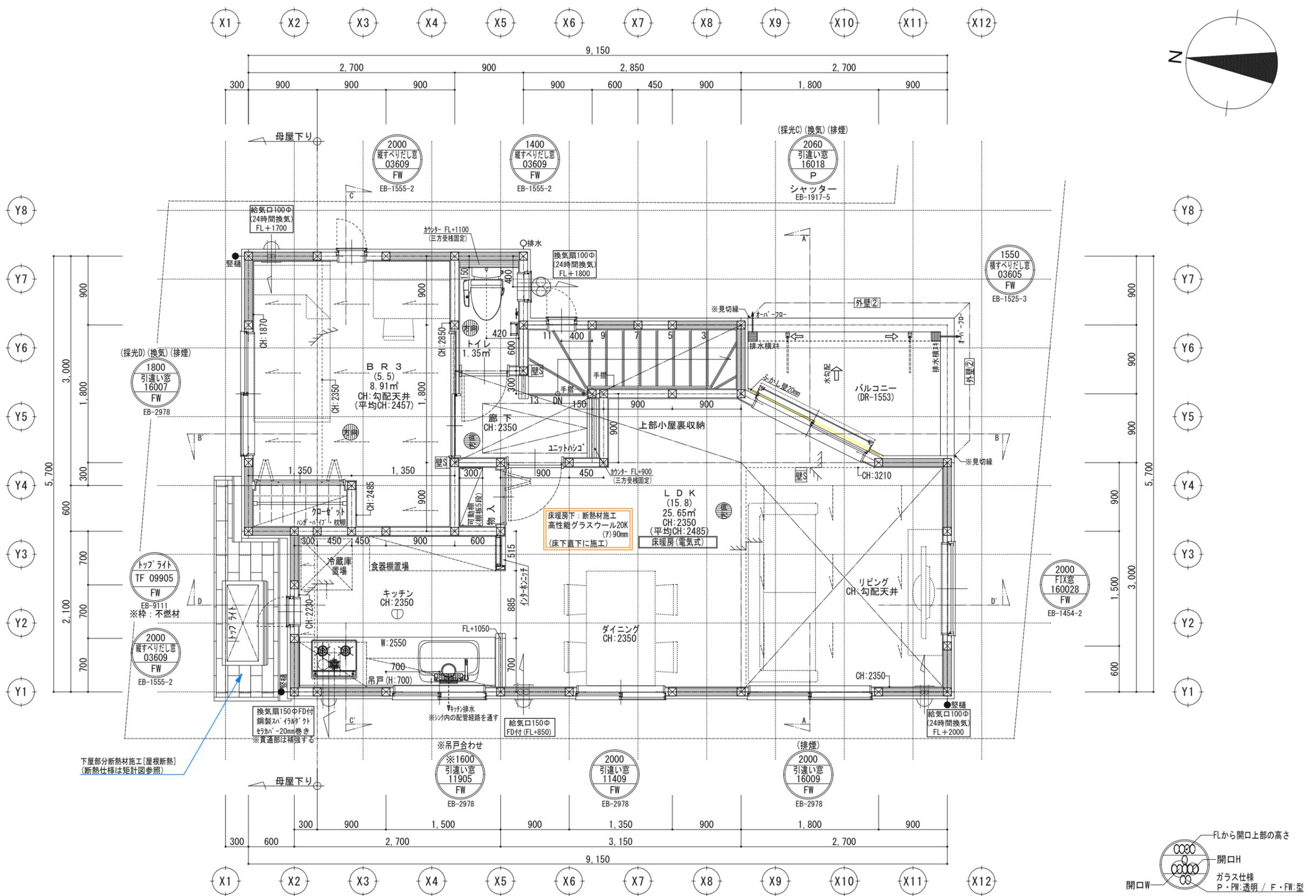
BR3 平均天井算定計算

- $(1.870 + 2.350) \times 0.900 / 2 = 1.899$
- $1.899 \times 3.000 = 5.697$
- $(2.350 + 2.850) \times 1.800 / 2 = 4.680$
- $4.680 \times 3.000 = 14.040$
- $(2.485 + 2.850) \times 1.350 / 2 = 3.601$
- $3.601 \times 0.600 = 2.160$

1~3) 計=21.897
 $21.897 / 8.91 = 2.457$
 ∴ 平均CH 2.457

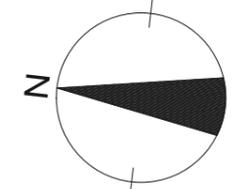


展開図① [インターホンニッチ]



2階平面図 1 / 50

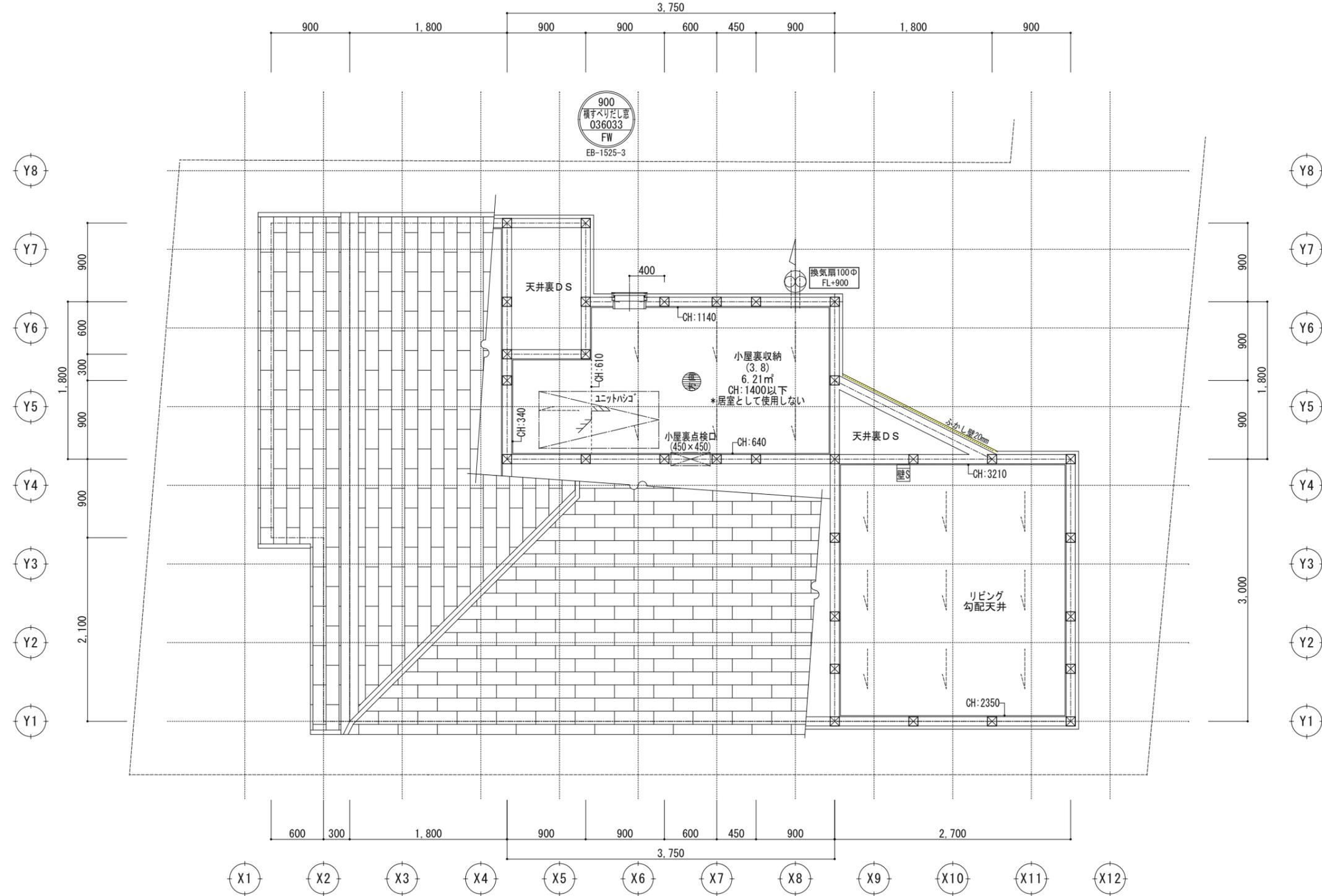
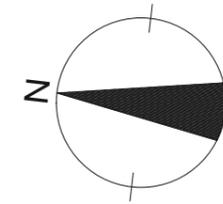
耐力壁 (合板・筋交)



FLから開口上部の高さ
 開口H
 開口W
 ガラス仕様
 P・PW:透明 / F・FW:型

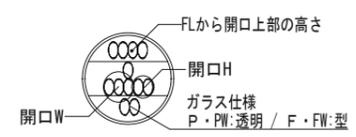
※ 換気経路は納まりにより変更あり
 ※ 通気は直接外気に開放する
 ※ 火気仕機器の設置内容は、面積表・凡例を参照とする
 ※ 開口部の位置及び形状は、面積表・立面図を参照とする
 ※ PS: バイパスをを表す
 ※ DS: テッドスペースを表す
 ※ 延焼7分は2階の全範囲

X1 X2 X3 X4 X5 X6 X7 X8 X9 X10 X11 X12



小屋裏収納 平面図 1 / 50

■小屋裏収納開口面積
 開口部面積 : $0.36 \times 0.33 = 0.118$
 $6.21 \text{ m}^2 / 20 = 0.310 \text{ m}^2 > 0.118 \text{ m}^2$
 ∴ 開口部面積 1/20以下



- ※ 換気経路は納まりにより変更あり
- ※ 通気は直接外気に開放する
- ※ 火気仕様機器の設置内容は、面積表・凡例を参照とする
- ※ 開口部の位置及び形状は、面積表、立面図を参照とする
- ※ PS: バイパスをを表す
- ※ DS: テッドスペースを表す
- ※ 延焼5分は2階の全範囲

株式会社
雅style
 miyabi 一級建築士事務所

〒177-0034
 東京都練馬区富士見台2-18-16 2F
 一級建築士第312554号 佐野 雅哉

設計年月日
確定図面
 令和6年10月29日

承認
 雅

工事名称
 スマイルファミリー 練馬区西大泉3丁目 新築工事

図面名称
 平面図 (3)

縮尺
 1/50

No.

採光補正係数A
 $6,845/4,935 \times 6-1.4 = 6.922$
 $\therefore 6.92$ 倍(3.0)

採光補正係数B
 $5,180/5,375 \times 6-1.4 = 4.382$
 $\therefore 4.38$ 倍(3.0)

採光補正係数C
 $8,190/2,695 \times 6-1.4 = 16.833$
 $\therefore 16.83$ 倍(3.0)

採光補正係数D
 $1,000/700 \times 6-1.4 = 7.171$
 $\therefore 7.17$ 倍(3.0)

採光補正係数E
 $1,805/3,820 \times 6-1.4 = 1.435$
 $\therefore 1.43$ 倍

《 小屋裏換気計算 》

【2階】
 必要吸気面積 $41.85\text{m}^2 \times 1/900 = 0.046\text{m}^2$
 有効吸気面積 $1.829 \times 0.009\text{m}^2 \times 5 = 0.082\text{m}^2$
 $0.082/0.046 = 1.782 \therefore 1.782/900$

必要排気面積 $41.85\text{m}^2 \times 1/1600 = 0.026\text{m}^2$
 有効排気面積(雨押え) $0.006\text{m}^2 \times 1\text{本} = 0.006\text{m}^2$
 (片流れ0.5P) $0.004\text{m}^2 \times 2\text{本} = 0.008\text{m}^2$
 (片流れ 1P) $0.007\text{m}^2 \times 2\text{本} = 0.014\text{m}^2$
 $0.006\text{m}^2 + 0.008\text{m}^2 + 0.014\text{m}^2 = 0.028\text{m}^2$
 $0.028/0.026 = 1.076 \therefore 1.076/1600$

【1階下屋】
 必要吸気面積 $2.07\text{m}^2 \times 1/900 = 0.002\text{m}^2$
 有効吸気面積 $1.829 \times 0.009\text{m}^2 \times 1 = 0.016\text{m}^2$
 $0.016/0.002 = 8.000 \therefore 8.000/900$

必要排気面積 $2.07\text{m}^2 \times 1/1600 = 0.001\text{m}^2$
 有効排気面積(雨押え) $0.006\text{m}^2 \times 1\text{本} = 0.006\text{m}^2$
 $0.006/0.001 = 6.000 \therefore 6.000/1600$

■軒先給気金物(TOKO)
 エアフレッシュ: $0.009\text{m}^2/\text{本}$ [1本: 1.829m]
 ■換気棟(TOKO)
 雨押え[1P]: 0.006m^2
 片流れ[1P]: 0.0078m^2 , 片流れ[0.5P]: 0.004m^2

外部サッシ色: ブラック

サッシ
 LIXIL 防火戸 A4F
防火戸・非防火

玄関ドア
 LIXIL ジェス2防火戸 M26型
 色: トリノバイン
 ハンドル: A1A(色:シルキーマットブラック)

屋根
 コロニアルクアッド 色: ネオブラック

軒裏天井 色: ブラック

土台水切 サッシ同色

笠木 サッシ同色

オーバークラフ サッシ同色

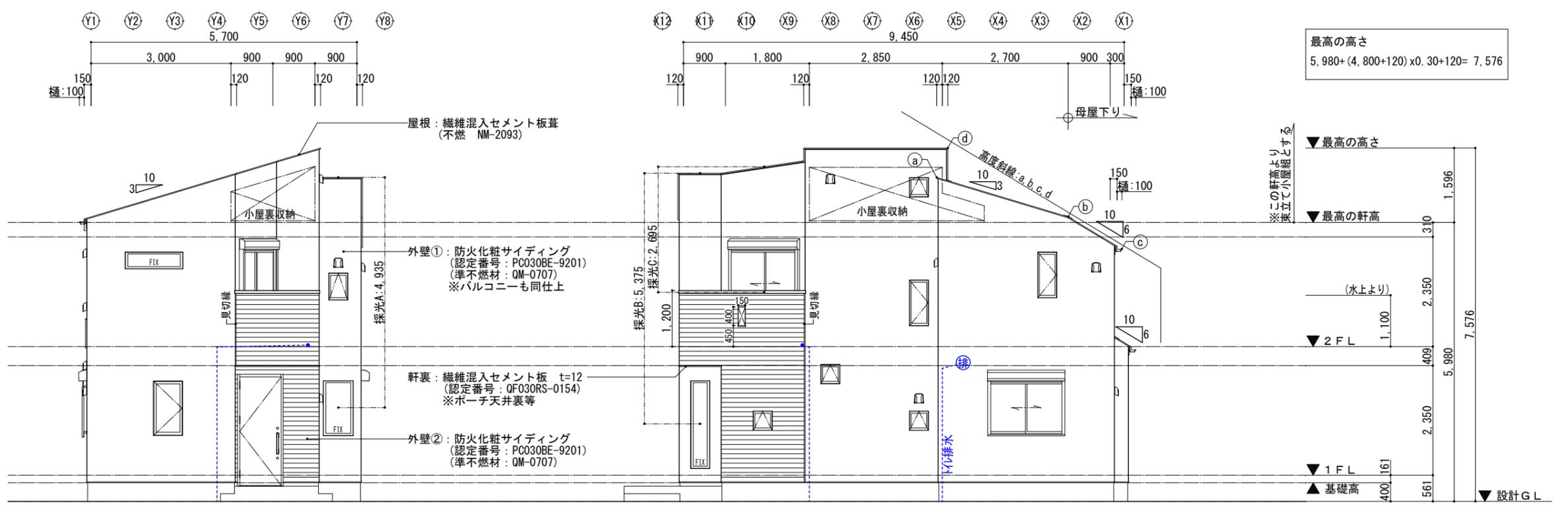
縦樋 ※場所により外壁色に合わせて付け換える(迷う場合相談)
 例) 上下貼り分けの場合、途中で外壁色に合わせて付け換える

ポーチ床 色: グレー

凡例

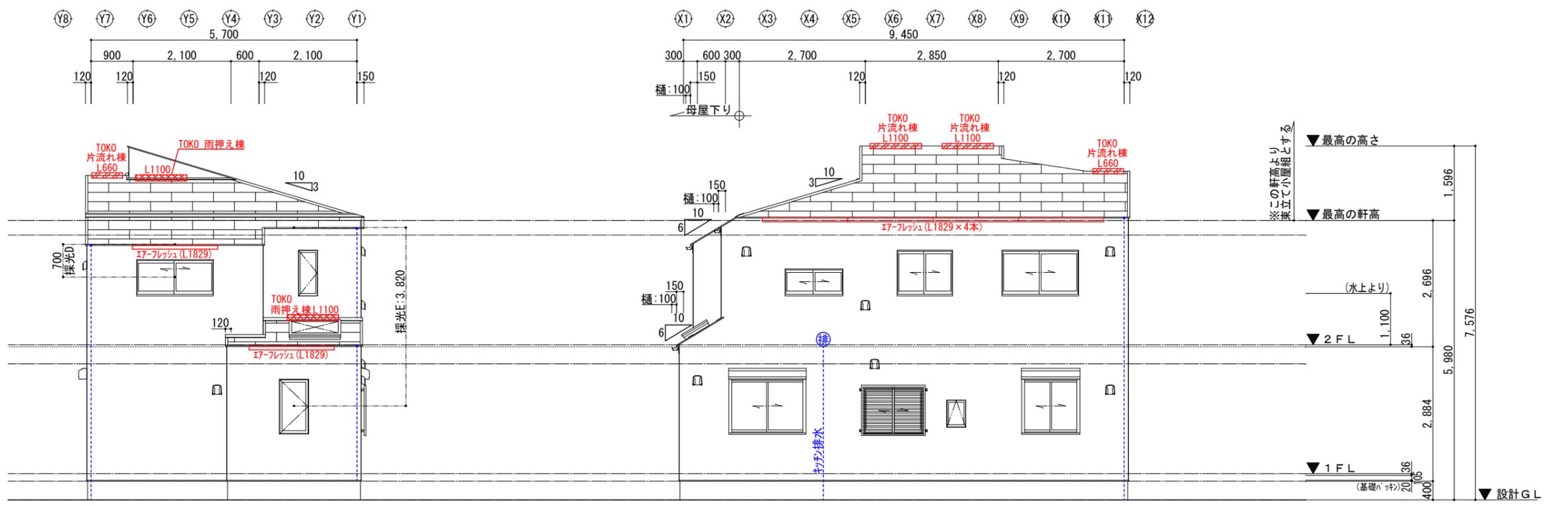
雨樋

種別	メーカー	貼り方向	商品	色
外壁1	ニチハ	横	14mmサテイング リオピスタ	リフレMGグレー
外壁2	ニチハ	横	14mmサテイング リーフレスクエア	シルフレMGラフホワイト



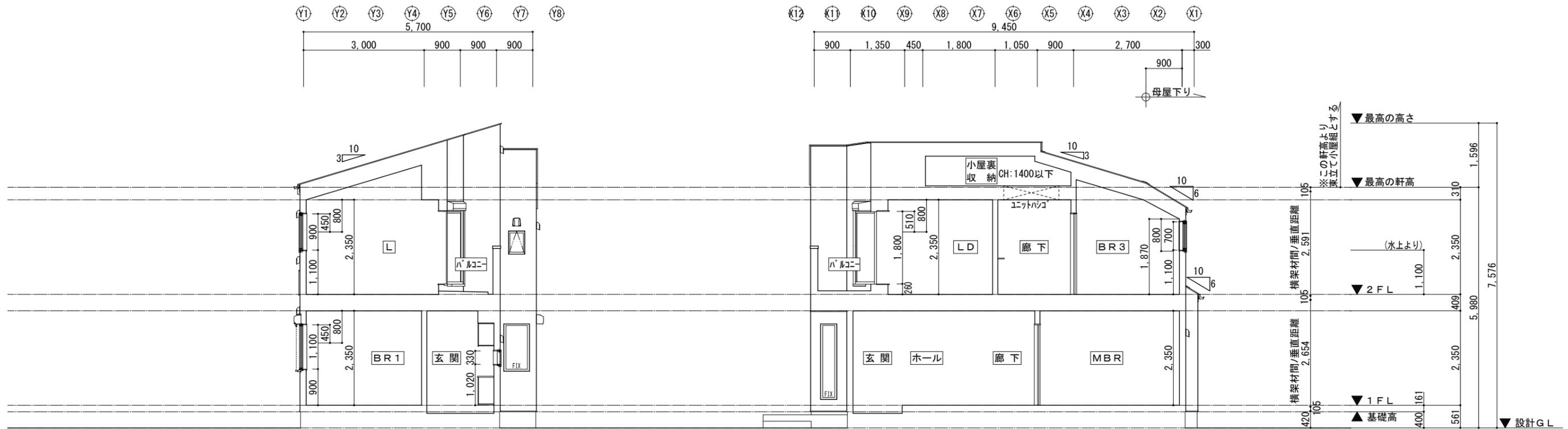
南側立面図 1/100

東側立面図 1/100



北側立面図 1/100

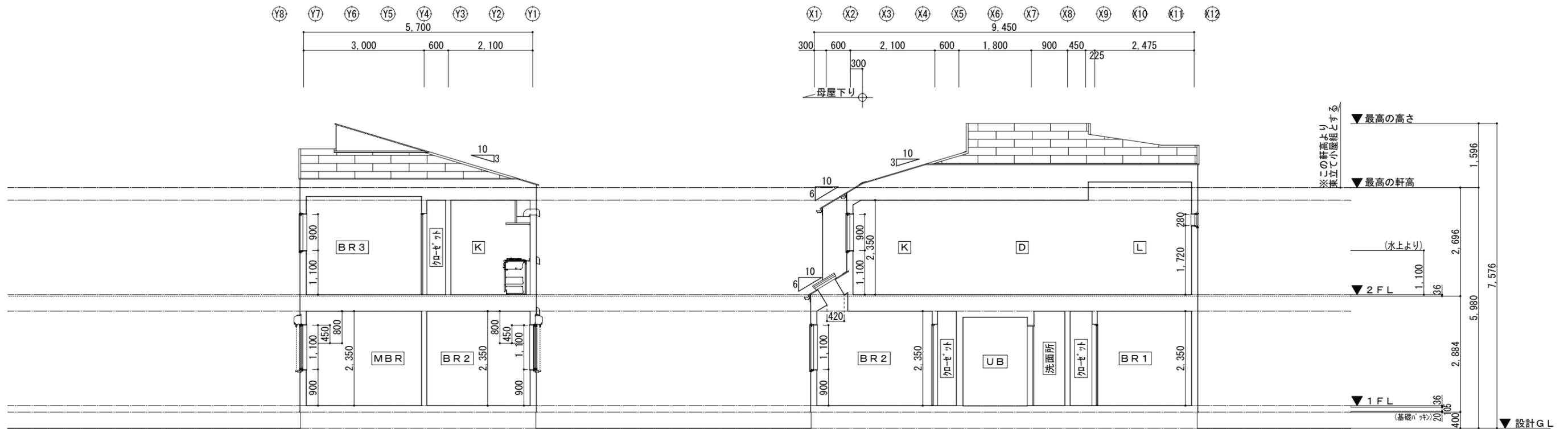
西側立面図 1/100



A-A' 断面図 1/100

B-B' 断面図 1/100

※基礎上:基礎パッキン設置(t=20)
 ※鉄筋コンクリート造
 べた基礎(立上り 400.厚サ 150)



C-C' 断面図 1/100

D-D' 断面図 1/100

※この軒高より
 東立て小屋組とする

(基礎パッキン) 20

防火構造

断熱性能等級 4・一次エネルギー消費量等級 4仕様

※断熱材及び開口部の詳細仕様は参考品です。

断熱性能等級 4に適合するものであれば変更可能です。

開口部(窓・ドア)仕様

- 窓：防火戸 A4F (防火設備認定品) LIXIL
・樹脂と金属の複合材料製建具(FIX窓、すべり出し窓)
(空気層9mm以上) 熱貫流率：2.91W/(㎡・K)
・金属製建具(その他の窓)
(空気層7~14mm) 熱貫流率：3.49W/(㎡・K)
・日射取得率：0.51 (Low-E複層ガラス・日射取得型)

- 玄関ドア：ジェスタ 2 防火戸 (防火設備認定品) K4
熱貫流率：2.91W/(㎡・K) ・日射取得率：0.10
仕様：金属製フラッシュ構造、ドア内ガラスあり
Low-E複層ガラス、中空層の厚みは問わない

繊維混入セメント板葺 (7) 5.2mm (NM-2093) 雪止め付

アスファルトルーフィング JIS A6005適合品
(重ね長さ：上下100mm以上、左右200mm以上)

野地板 (7) 12mm

垂木：45×45@450

縄先：250

10

屋根勾配：〇〇

ZUねり金物ST

▼軒桁天端

軒ゼロ軒先換気金物

エアフレッシュ【10K0】

野縁30×40@300

天井：石膏ボード (7) 9.5mm

ビニールクロス貼

壁：石膏ボード (7) 12.5mm

天井断熱：高性能グラスウール 14K (7) 155mm 熱抵抗値 4.1

旭ファイバーグラス【アクリアマット】

断熱材：高性能グラスウール 10K (7) 100mm 熱抵抗値 2.3

旭ファイバーグラス【アクリアマット】

防湿フィルムを室内側に留め付ける

管柱 105×105 (外周部)

床：フローリング (7) 12mm

電気式床暖房 (7) 1mm ※L・D

構造用合板 (7) 24mm

梁

巾木

羽子板ボルト

▼胴差天端

胴差

▼基礎天端

巾木

野縁30×40@300

天井：石膏ボード (7) 9.5mm

ビニールクロス貼

壁：石膏ボード (7) 12.5mm

天井断熱：高性能グラスウール 10K (7) 100mm 熱抵抗値 2.3

旭ファイバーグラス【アクリアマット】

防湿フィルムを室内側に留め付ける

管柱 105×105 (外周部)

床：フローリング (7) 12mm

構造用合板 (7) 24mm

断熱材：高性能グラスウール 20K (7) 90mm 熱抵抗値 2.5

旭ファイバーグラス【アクリアUボードピンレスS】

大引き 90×90@900

松 (KD) 又は 米松乾式注入 (K3)

巾木

鋼製束

防湿フィルム (7) 0.1mm

土台 (防腐防蟻注入材 JAS K3以上)

▼基礎天端

土台水切

▼G・L

60 50 250

基礎断熱 400

※G・Lより1mまで防腐防蟻処理

基礎スパーサー (7) 20mm

1m当り75cm²以上の有効面積

▼1F・L

土台水切

▼G・L

60 50 250

基礎断熱 400

鋼製束

防湿フィルム (7) 0.1mm

土台 (防腐防蟻注入材 JAS K3以上)

鋼製束

防湿フィルム (7) 0.1mm

土台 (防腐防蟻注入材 JAS K3以上)

鋼製束

防湿フィルム (7) 0.1mm

土台 (防腐防蟻注入材 JAS K3以上)

5.2

15

排気

勾配天井・母屋下げ天井の場合

天井：石膏ボード (7) 9.5mm

ビニールクロス貼り

屋根断熱：高性能グラスウール 14K (7) 90+90mm 熱抵抗値 4.8

旭ファイバーグラス【アクリアネクスト】

※小屋裏空間には有効な換気措置を行う。

※互付きの防湿フィルムを備えたフェルト状断熱材を用いる。

防湿材を室内側に向けて施工する。

継ぎ目は隙間が生じないように十分突付け施工する。

隙間が生じた場合は、アルミテープ等の防湿テープで補修する。

※外壁・間仕切壁と天井・床との取り合い部に気流止めを設ける。

30

2階天井断熱：2.884

2階天井断熱：2.884

409

1階天井断熱：2.350

1階天井断熱：2.350

561

8.より50mm上り

鋼製束

防湿フィルム (7) 0.1mm

土台 (防腐防蟻注入材 JAS K3以上)

鋼製束

2階天井断熱：2.696

2階天井断熱：2.696

409

1階天井断熱：2.884

1階天井断熱：2.884

561

8.より50mm上り

鋼製束

防湿フィルム (7) 0.1mm

土台 (防腐防蟻注入材 JAS K3以上)

鋼製束

2階天井断熱：2.696

2階天井断熱：2.696

409

1階天井断熱：2.884

1階天井断熱：2.884

561

8.より50mm上り

鋼製束

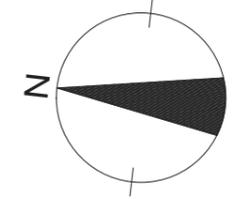
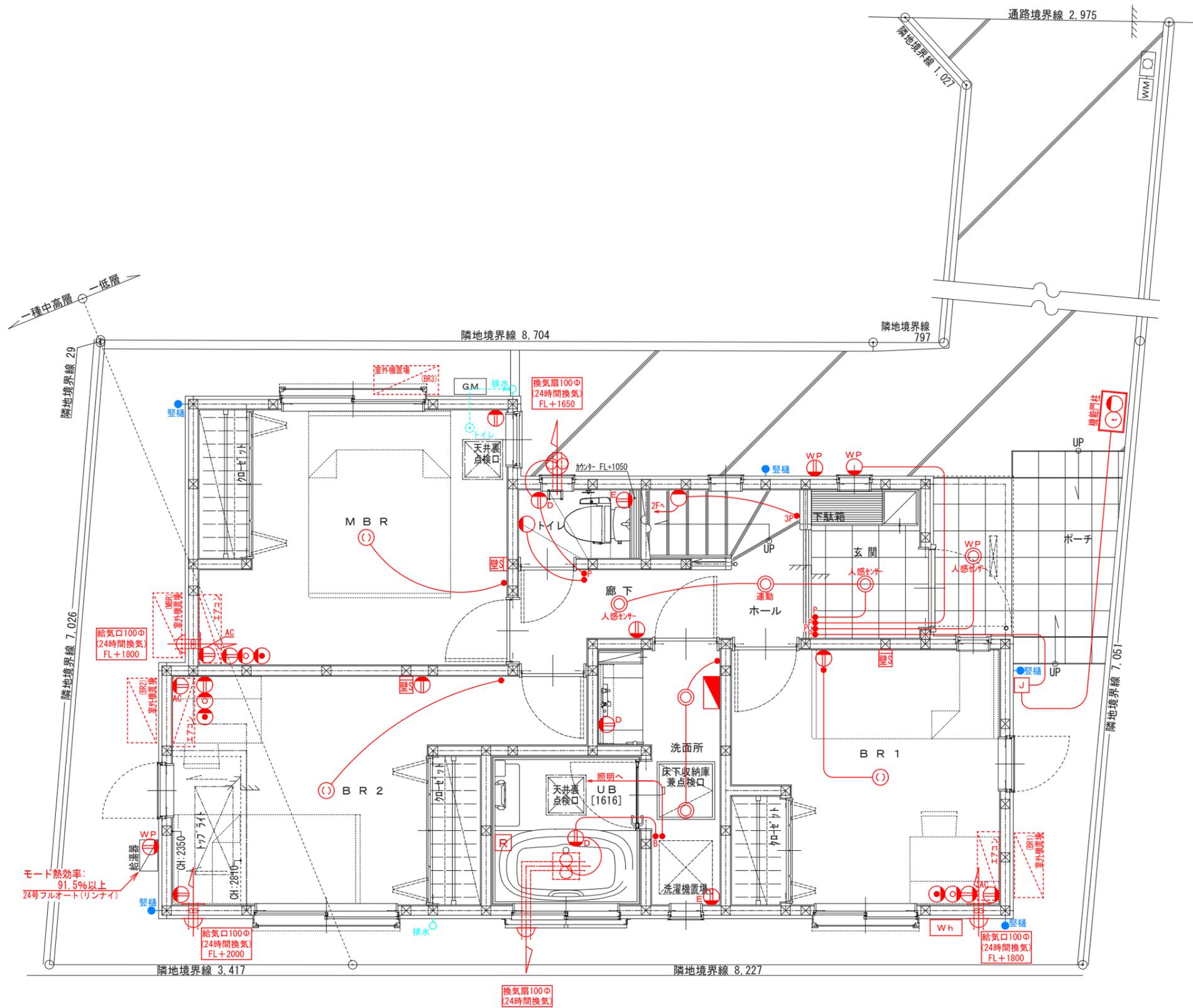
防湿フィルム (7) 0.1mm

土台 (防腐防蟻注入材 JAS K3以上)

鋼製束

防湿フィルム (7) 0.1mm

土台 (防腐防蟻注入材 JAS K3以上)



■電気記号・凡例

	2口壁付コンセント		給気口
	アース付コンセント		壁付換気扇 (壁付)
	直接接続コンセント		換気扇 (天井付)
	A/C用コンセント		給湯器リモコン
	200V A/C用コンセント		床暖房リモコン
	防雨型コンセント		分電盤
	1φCD管		スポットライト
	テレビ用アウトレット		ブラケットライト
	ダウンライト		煙感知器 (天井付)
	引掛シーリング		煙感知器 (壁付)
	ベースライト (天井付)		定温式スポット型感知器
	電気メーター		調光器付スイッチ
	ジャンクションBOX		位置表示スイッチ
	スイッチ		確認表示スイッチ
	三路スイッチ		浴室乾燥機スイッチ
	四路スイッチ		インターホン親機
	防雨形スイッチ		インターホン子機
	EV・PHEV充電用 盗電防止スイッチ		

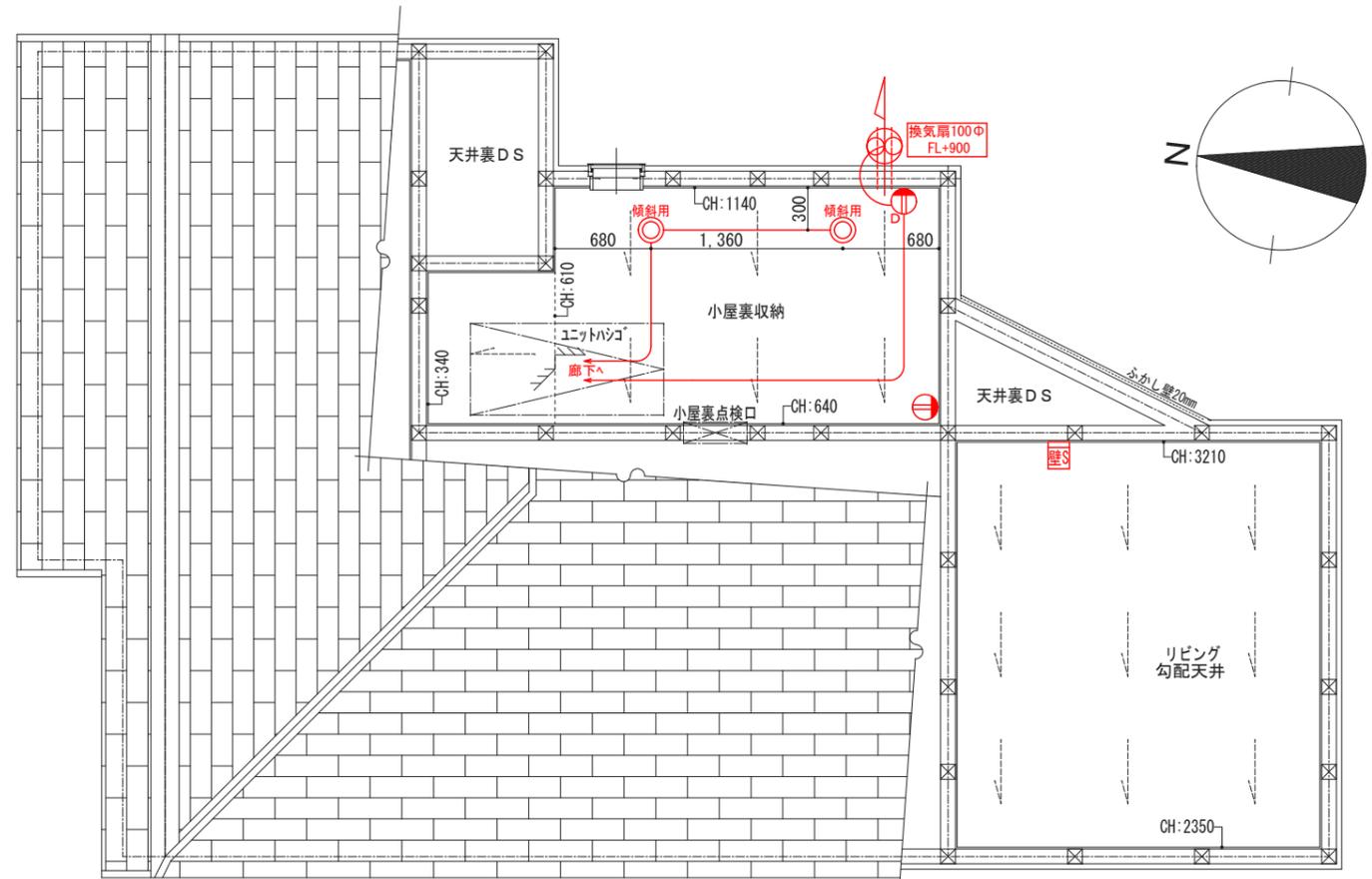
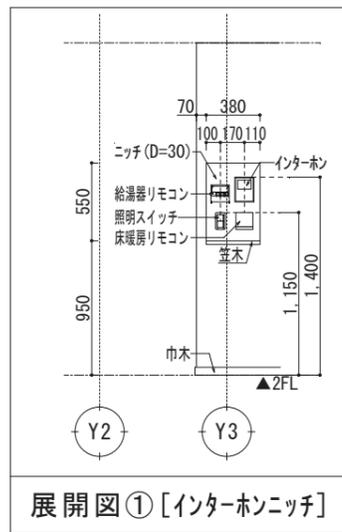
■その他記号・凡例

	ガスメーター		水栓 (蛇口のみ)
	水量計		散水栓
	給湯器		排水 汚水排水管
	ガスロック		軒裏換気口

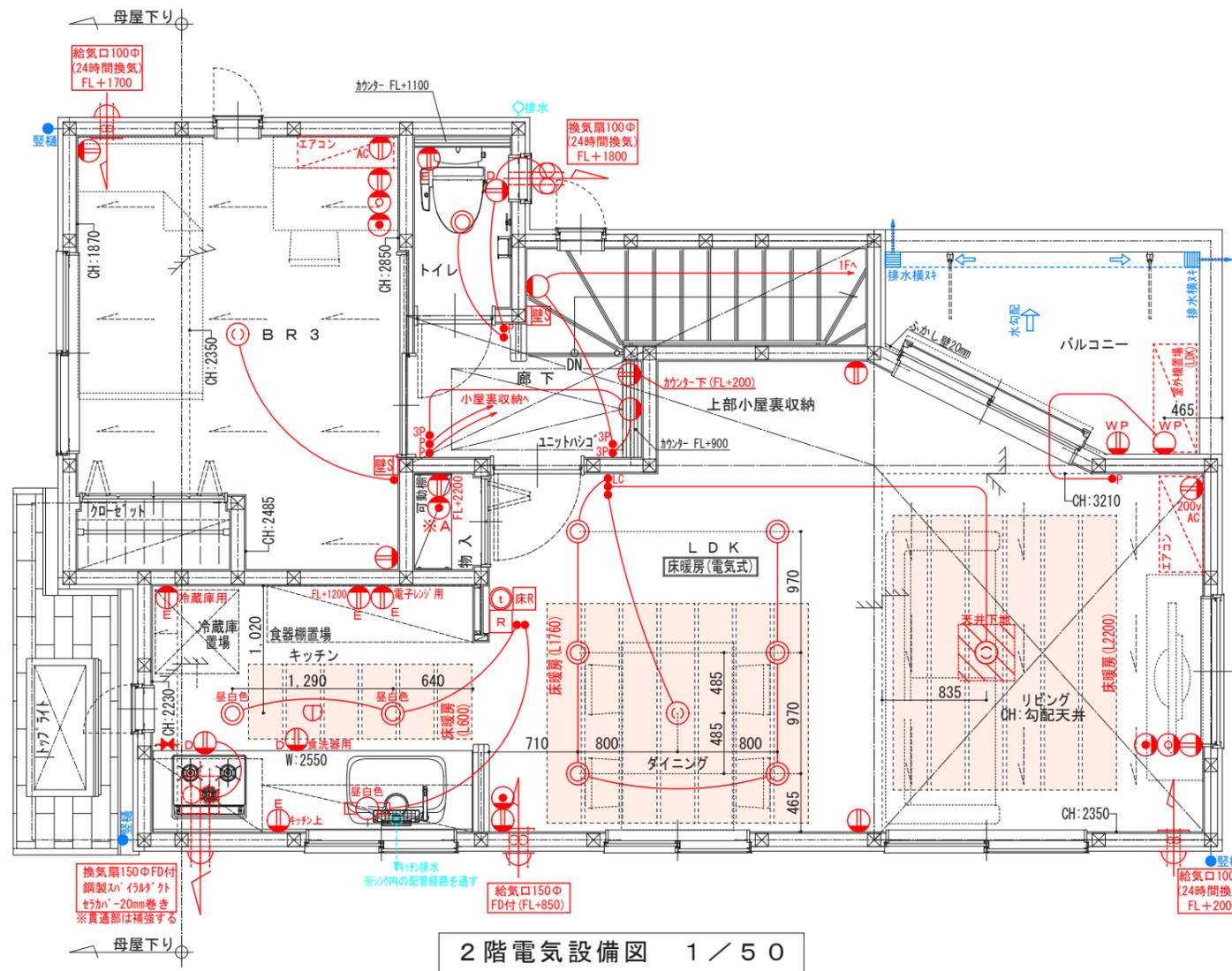
【特記】 ※図面上で指定がない場合
 コンセント・TV・16φ: FL+200 (芯まで)
 スイッチ・洗濯機: FL+1,200 (芯まで)
 I7用コンセント: 天井-500程度 (芯まで)
 冷蔵庫用コンセント: FL+1,900 (芯まで)
 電子レンジ用コンセント: FL+1,200 (芯まで)
 インターホ(室内)・床暖房リモコン
 ・給湯器リモコン: FL+1,400 (芯まで)
 24時間給気口: FL+2000 (芯まで)
 キッチン給気口: FL+500 (芯まで)
 煙感知器 (天井付): 壁または梁から600mm以上離す
 煙感知器 (壁付): 天井から150mm~500mmの間
 照明器具はすべてLEDとする



1階電気設備図 1 / 50 ※軒天のダウンライトは枠色を軒天井の色に合わせる



小屋裏収納電気設備図 1 / 50



2階電気設備図 1 / 50



■LDK電気式床暖房敷設率
 主たる居室床面積：25.65㎡
 0.275×2.200×6本=3.630
 0.275×1.760×7本=3.388
 0.275×0.600×6本=0.990
 合計：8.008㎡
 $8.008 \div 25.65\text{㎡} = 0.312202729$
 ∴敷設率 31.3%

■電気記号・凡例

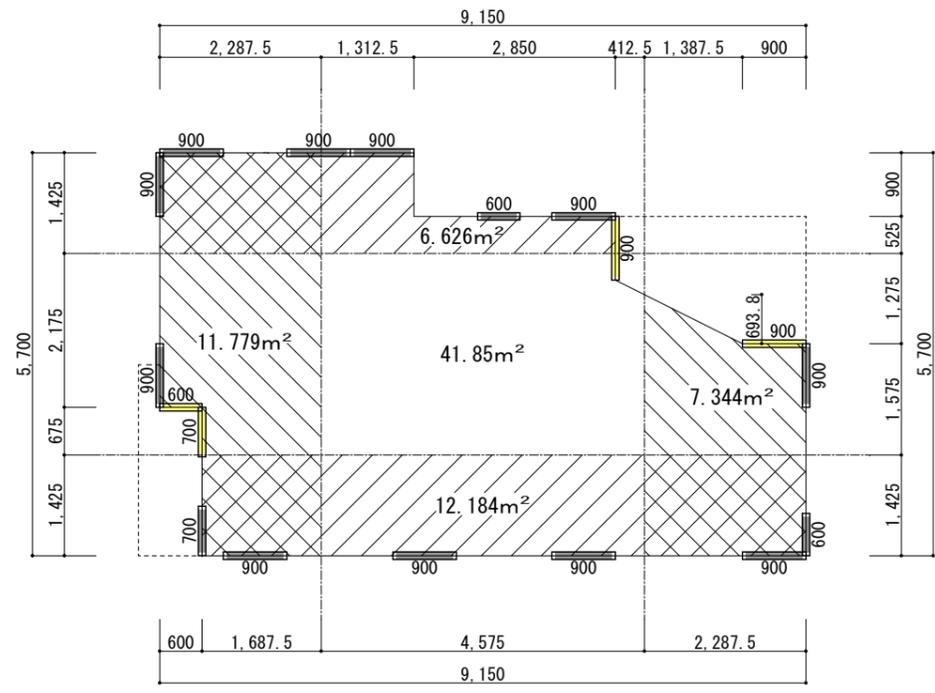
2口壁付コンセント	給気口
アース付コンセント	壁付換気扇 (壁付)
直結接続コンセント	換気扇 (天井付)
A/C用コンセント	給湯器リモコン
200V A/C用コンセント	床暖房リモコン
防雨型コンセント	分電盤
16φCD管	スポットライト
テレビ用アウトレット	ブラケットライト
ダウンライト	煙感知器 (天井付)
引掛シーリング	煙感知器 (壁付)
ベースライト (天井付)	定温式スポット型感知器
電気メーター	調光器付スイッチ
ジャンクションBOX	位置表示スイッチ
スイッチ	確認表示スイッチ
三路スイッチ	浴室乾燥機スイッチ
四路スイッチ	インターホン親機
防雨形スイッチ	インターホン子機
EV・PHEV充電用 蓋電防止スイッチ	

■その他記号・凡例

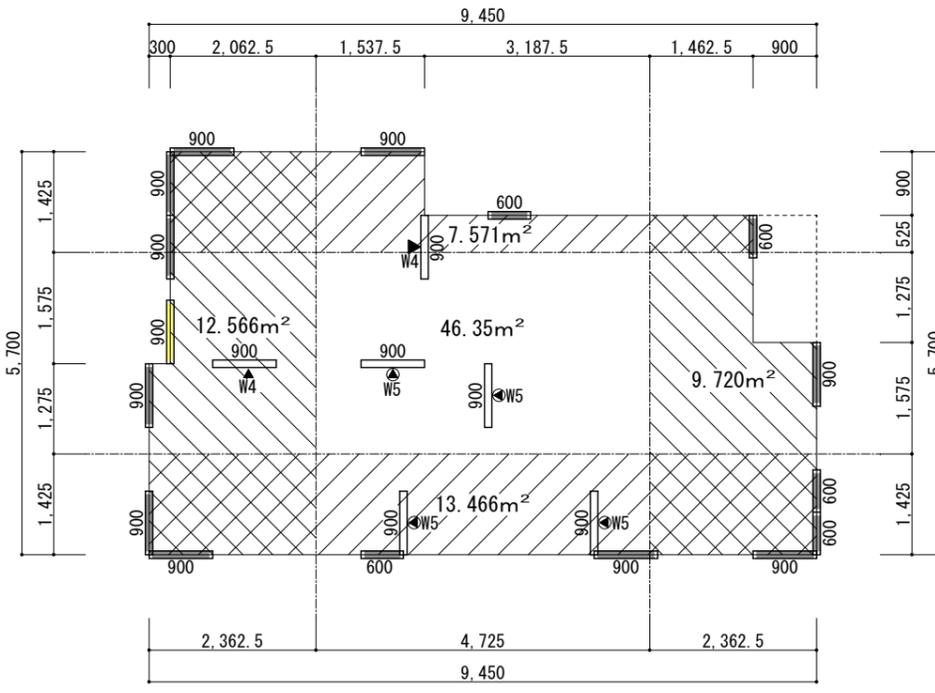
GM	ガスメーター	水栓 (蛇口のみ)
WM	水量計	散水栓
給湯器	給湯器	汚水排水管
ガスロック	ガスロック	軒裏換気口

【特記】 ※図面上で指定がない場合
 コンセント・TV・16φ：FL+200 (芯まで)
 スイッチ・洗濯機：FL+1,200 (芯まで)
 エアコン用コンセント：天井-500程度 (芯まで)
 冷蔵庫用コンセント：FL+1,900 (芯まで)
 電子レンジ用コンセント：FL+1,200 (芯まで)
 インターホン (室内)・床暖房リモコン
 ・給湯器リモコン：FL+1,400 (芯まで)
 24時間給気口：FL+2000 (芯まで)
 キッチン給気口：FL+500 (芯まで)
 煙感知器 (天井付)：壁または梁から600mm以上離す
 煙感知器 (壁付)：天井から150mm~500mmの間
 照明器具はすべてLEDとする

【排水経路】



2階求積図 1:100



1階求積図 1:100

内 壁	———	大壁・大壁床勝ち
外 壁	———	真壁・真壁床勝ち

※耐力壁の取付は「建告省告示第1100号」に基づく施工方法とする

木造建築物の壁量計算書(建築基準法施行令第46条)
屋根 石綿スレート葺き

凡例		凡例	
外 壁	W1 特記なき	構造用合板9mmS	2.5倍
	W2 ▲	構造用合板9mm+木材45×90S	4.5倍
	W3 ●	構造用合板9mm+木材45×90W	5.0倍
内 壁	W4 ▲	木材45×90S	2.0倍
	W5 ●	木材45×90W	4.0倍
	W6 ★	構造用合板9mm(片面貼り)	2.5倍
	W7 ☆	構造用合板9mm(両面貼り)	5.0倍

必要軸組長算定表				単位 M	
床面積(地震力)に対する必要軸組長					
階	方向	床面積	乗ずる数値	必要軸組長	
2	X	45.99	0.150	6.899	
	Y	50.49	0.290	14.642	
1	X	12.82	0.500	6.410	
	Y	21.38	0.500	10.688	
見付面積(風圧力)に対する必要軸組長					
階	方向	見付面積	乗ずる数値	必要軸組長	
2	X	12.82	0.500	6.410	
	Y	21.38	0.500	10.688	
1	X	29.06	0.500	14.532	
	Y	47.58	0.500	23.790	

①小屋裏収納面積の加算
1.4/2.1×6.21=4.14

2階床面	PH床面	①	合計
41.85	0	4.14	45.99
1階床面	PH床面	①	合計
46.35	0	4.14	50.49

存在軸組長算定表							単位 M	
階	方向	記号	倍率×長さ×	個所=	軸組長	合計		
2	X	W1	2.5 0.900	9	20.250	23.250		
		W1	2.5 0.600	2	3.000			
	Y	W1	2.5 0.900	4	9.000			
		W1	2.5 0.700	2	3.500			
		W1	2.5 0.600	1	1.500			
		W1	2.5 0.900	5	11.250			
1	X	W1	2.5 0.600	2	3.000	19.650		
		W4	2.0 0.900	1	1.800			
		W5	4.0 0.900	1	3.600			
	Y	W1	2.5 0.900	6	13.500			
		W1	2.5 0.600	3	4.500			
W4	2.0 0.900	1	1.800					
W5	4.0 0.900	3	10.800					

存在軸組長算定表				単位 M		
階	方向	存在軸組長	判定	(必要軸組長×1.25)	必要軸組長	必要軸組長
2	X	23.250	> OK	8.623	6.899	6.410
	Y	14.000	> OK	13.359	6.899	10.688
1	X	19.650	> OK	18.303	14.642	14.532
	Y	30.600	> OK	29.737	14.642	23.790

側端部分必要軸組長算定表						単位 M	
階	方向	床面積	a 物置等	合計床面積	乗ずる数値	必要軸組長	
2	X	上	6.626	4.14	10.766	0.150	1.615
		下	12.184	4.14	16.324	0.150	2.449
	Y	左	11.779	4.14	15.919	0.150	2.388
		右	7.344	4.14	11.484	0.150	1.723
1	X	上	7.571	4.14	11.711	0.290	3.396
		下	13.466	4.14	17.606	0.290	5.106
	Y	左	12.566	4.14	16.706	0.290	4.845
		右	9.720	4.14	13.860	0.290	4.019

側端部分存在軸組長算定表							単位 M				
階	方向	記号	倍率×長さ×	個所=	軸組長	合計					
2	X	上	W1	2.5 0.900	4	9.000	10.500				
		W1	2.5 0.600	1	1.500						
		W1	2.5 0.900	4	9.000						
		W1	2.5 0.600	1	1.500						
	Y	左	W1	2.5 0.900	2	4.500	8.000				
		W1	2.5 0.700	2	3.500						
		W1	2.5 0.600	1	1.500						
		W1	2.5 0.900	1	2.250						
	1	X	上	W1	2.5 0.900	2	4.500	6.000			
			W1	2.5 0.600	1	1.500					
		Y	左	W1	2.5 0.900	5	11.250		11.250		
			W1	2.5 0.600	3	4.500					
1	Y	右	W1	2.5 0.900	1	2.250	6.750				
		W1	2.5 0.600	1	1.500						
	W1	2.5 0.900	1	2.250							
	W1	2.5 0.600	3	4.500							

壁釣り合い判定表								単位 M	
階	方向	側端部分必要軸組長	雅スタイル値B(必要軸組長×1.25)	側端部分存在軸組長	壁量充足率(1)	壁率比(≥0.5)	判定		
2	X	上	1.615	2.019	<	10.500	6.502	0.57	OK
		下	2.449	3.061	<	9.000	3.676		
	Y	左	2.388	2.985	<	8.000	3.350		
		右	1.723	2.153	<	3.750	2.177		
1	X	上	3.396	4.245	<	6.000	1.767	0.91	OK
		下	5.106	6.382	<	8.250	1.616		
	Y	左	4.845	6.056	<	11.250	2.322		
		右	4.019	5.024	<	6.750	1.679		

軸組計算表

特記無し	W1	外 壁：構造用合板 t=9(使用釘:N50、釘ピッチ:外周・中通@150mm)
▲	W2	外 壁：構造用合板 t=9(使用釘:N50、釘ピッチ:外周・中通@150mm) + 筋違い 45×90
●	W4	内 壁：筋違い 45×90
▲	W3	外 壁：構造用合板 t=9(使用釘:N50、釘ピッチ:外周・中通@150mm) + 筋違い45×90(タスキ掛)
●	W5	内 壁：筋違い 45×90(タスキ掛)
★	W6	【真壁床勝ち】 構造用合板 t=9(使用釘:N50、釘ピッチ:外周・中通@150mm) 片面貼り
☆	W7	【外壁：大壁】 構造用合板 t=9(使用釘:N50、釘ピッチ:外周・中通@150mm) 両面貼り 【内壁：真壁床勝ち】